

本文

本大会に於て別項に示すか如き方針を採用今日に於ける最も重要な  
る失業反對斗争の確立と斗争の展開を資せんとするものである。

理由

現下に於ける失業軍の激増は資本主義経済組織の缺陷を現実  
に曝露するものである……経済恐慌の深刻化と資本主義産業  
合理化政策は益々失業軍の増大を失業反對斗争に二個の目  
的を有する一は現実に失業者に對する救済のため斗争であり  
二は労働階級に當る強制せらるるであらう所の失業防衛斗争  
である。

No 23

實行方法

我等は現下の最も重大なる社会懸念たる失業軍の洪水に對して即時  
完全なる救済事業の實施を要求すると共に失業を生産する一  
切の政策の粉碎を期す

No 24

本運動を具體的に展開する爲めに次の如く方針を採る

- 一 本大会の名に依つて中央官廳に抗議す
- 一 全九州の無産団体と協力し失業者大会失業者示威運動轉を  
組織し大衆的抗議運動を行ふ。
- 一 各無産団体と協力し未だ可き議會に對し失業手当法失業  
保險法の制定署名要求運動を起す。
- 一 職業別のみの運動でなく組合は全勢力を累注し之が目的  
貫徹に一路突進す。